

平成 25 年 2 月 21 日  
宮古島市

## 宮古島市、(株)本田技術研究所、(株)東芝とプロジェクトに関する基本協定を締結 ～小型電動モビリティ等の活用に係る社会実験の検討・協議に着手～

宮古島市は、2013 年 2 月 21 日、(株)本田技術研究所、及び(株)東芝と、小型電動モビリティ及び電力供給装置の活用に係る社会実験の実施に向けた検討及び協議に着手する協定を締結しました。

このプロジェクトは、宮古島市と(株)本田技術研究所、(株)東芝とが協力して、島内の新たな移動手段として、小型電動モビリティや電力供給装置等の導入、活用、運用管理に関する情報収集等を行うことにより、社会実験を通じた宮古島市のエコアイランド化を推進するものです。

今回の協定締結に基づき、三者は社会実験の実施に向けて以下の項目について検討・協議してまいります。

- 宮古島内の交通・生活に関する情報収集
- 社会実験モビリティの導入、活用及び運用管理並びにこれらに関する情報収集
- 電力供給装置の導入、活用及び運用管理並びにこれらに関する情報収集



宮古島市は、環境モデル都市行動計画における CO2 排出削減の達成に向けて、2030 年に、島内車両の約 40%を電気自動車化するという努力目標を掲げており、本協定を通じて電気自動車の普及に係る取り組みを加速化するとともに、環境モデル都市エコアイランド宮古島を推進してまいります。

(株)本田技術研究所は、国交省主導で検討中の超小型モビリティ車両区分を視野に入れた近距離移動用の小型電動モビリティを用いて、環境への負荷を最小限にした上で、移動する喜びや楽しさを拡大する次世代のモビリティの提案を目指して、積極的に研究開発に取り組んでいきます。

(株)東芝は、蓄電池を備えた充電器を設置し、小型電動モビリティの充電に関する利便性やEV充電インフラのあるべき姿について調査検証し、その成果を今後の技術開発に生かしていく計画です。

以上

【お問い合わせ先】宮古島市企画政策部エコアイランド推進課 富浜、三上  
電話：0980-72-3751(代)